

浦添市橋梁長寿命化修繕計画

(橋梁・横断歩道橋)

目 次

1	基本方針	1
(1)	背景と目的	1
(2)	長寿命化修繕計画の対象橋梁	1
(3)	計画期間	1
(4)	対象橋梁の老朽化の状況	2
(5)	対策の優先順位の考え方	2
(6)	維持管理の方針	2
2	コスト縮減のための方針	3
(1)	方針	3
(2)	縮減目標	3
3	新技術の活用方針	3
(1)	方針	3
(2)	新技術活用の検討	3
4	集約化・撤去に関する方針	4
(1)	方針	4
(2)	検討対象及び合意形成	4
5	長寿命化修繕計画	4

令和5年2月更新

浦添市役所 都市建設部

1 基本方針

(1) 背景と目的

本市が管理する道路橋及び横断歩道橋は、令和4年度現在で橋梁37橋、横断歩道橋2橋の計39橋あります。そのうち、建設後50年を経過する橋梁は全体の3%を占めており、10年後には23%、20年後には82%に増加します。

このままの状況が続けば、近い将来、老朽化した橋梁が急増し、大規模補修や架け替えが同時期に集中して、維持管理費が急増することになります。そのため、計画的に修繕や架け替えを進め、利用者の安全性・信頼性を確保することが必要となります。

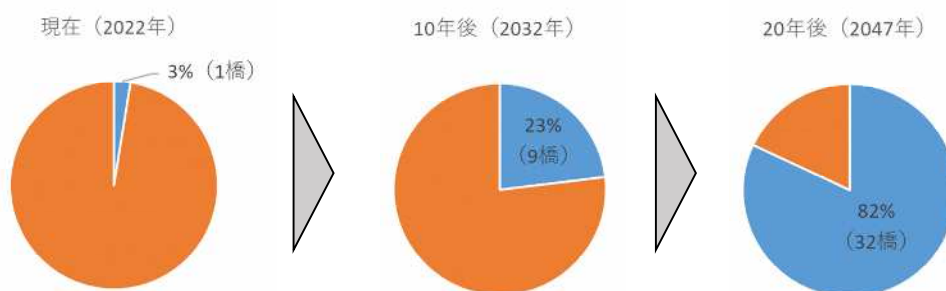


図 建設後50年を経過する橋梁数の推移

以上のような背景を踏まえ、限られた財源のなかで効率的に橋梁を維持するため、計画的な維持管理を行うことが喫緊の課題となります。コスト縮減のためには、従来の対症療法型から、老朽化が進展する前に予防的な対策を行う予防保全型への転換を図り、橋梁の寿命を延ばし、将来的な財政負担の低減及び道路交通の安全性を確保するために、橋梁長寿命化修繕計画を策定（見直し）します。なお、モノレール駅舎に併設される自由通路も道路法上は横断歩道橋に分類されますが、この分については別途「浦添市モノレール長寿命化修繕計画」にて記載しております。

(2) 長寿命化修繕計画の対象橋梁

長寿命化修繕計画の対象橋梁は、本市が管理する橋長2m以上の橋梁37橋（橋長2m以上かつ土被り1m未満の函渠を含む）及び横断歩道橋2橋の計39橋とします。

(3) 計画期間

本計画は、令和5年度から令和14年度までの10年間とします。

ただし、それまでの期間も、橋梁定期点検は5年ごとに実施し、定期点検結果等を踏まえて、適宜、修正を行います。

(4) 対象橋梁の老朽化の状況

令和元年度に対象橋梁 39 橋を定期点検した結果、軽微でない損傷が認められた橋梁は 32 橋（82%）であり、そのうち早期に老朽化修繕の必要がある橋梁は（健全度Ⅲ）2 橋で全体の 5%を占めます。

またこれまでの長寿命化修繕計画に基づいて、39 橋中 2 橋（てだこ橋、仲西橋）は、過年度に修繕措置を行っています。

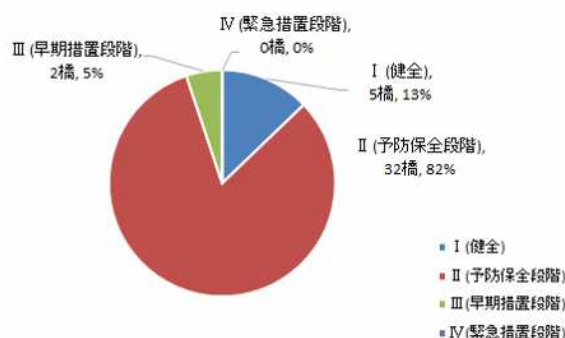


図 橋の健全性の分布

表 橋の健全性の判定区分

区分	状態
I 健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態。
II 予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III 早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性あり、早期に措置を講ずるべき状態。
IV 緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずるべき状態。

(5) 対策の優先順位の考え方

健全度Ⅲの 2 橋を優先的に対策することとし、次いで健全度Ⅱの橋梁を損傷の度合いを中心に路線の重要度（緊急輸送路、迂回路の有無、海岸からの距離、橋長、適用示方書、交通量（総台数）、交差状況、健全性）を踏まえて優先順位を設定し、対策を進めます。

また、当面の目標として予防的な対策を図ることが効果的な橋梁（(6) 2）参照）の場合、健全度Ⅱの段階から対策を図ることとします。

(6) 維持管理の方針

1) 点検及び日常的な維持管理の方針

橋梁点検は、「道路橋定期点検要領(国土交通省道路局：平成 31 年 2 月)」、「横断歩道橋定期点検要領(国土交通省道路局：平成 31 年 2 月)」及び「特定の条件を満足する溝橋の定期点検に関する参考資料(国道交通省道路局：平成 31 年 2 月)」に基づき、原則として 5 年に 1 回定期的に近接目視により行うことを基本とし、現状の健全度を把握すると共に継続的に実施し、点検データ（基礎データ）を取得・蓄積します。

また、定期点検の他に、日常管理のための道路パトロールにより、路上の異常や損傷を早期に発見するとともに、排水桝の清掃等に努め、良好な状態を保ちます。

2) 修繕・架け替えに係る方針

点検により橋梁の状態を把握し、健全度を判定するとともに、適切な対策を実施することにより、長寿命化、維持管理費の縮減と予算の平準化を目指します。

また、橋長が長い橋梁については、損傷が大きくなる前の健全度Ⅱの予防保全段階で予防的な対策を実施し、長寿命化を図る（予防保全型）とともに、橋梁規模や架橋条件、健全度に応じて、架け替えも含めた事後的な対策（事後保全型）を検討します。

2 コスト縮減のための方針

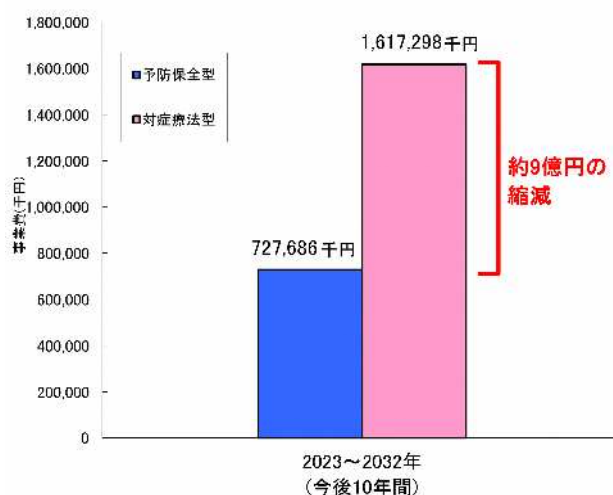
(1) 方針

本市では、コスト縮減のために従来の対症療法型から、老朽化が進展する前に予防的な対策を行う予防保全型への転換を図り、橋梁の寿命を延ばし、将来的な財政負担の低減及び道路交通の安全性を確保するために、橋梁長寿命化修繕計画を策定（見直し）します。

長寿命化修繕計画を策定し、従来の事後的な修繕や架け替えを行う維持管理方法から、予防的な修繕や計画的な架け替えを行う維持管理方法へ転換を図ります。

(2) 縮減目標

今後 10 年間の橋梁の維持管理や修繕・架け替え等にかかる費用を、約 9 億円縮減する事を目標にします。



3 新技術の活用方針

(1) 方針

定期点検の効率化や高度化、修繕等の措置の省力化や費用縮減等を図るには、新技術の活用も重要となるため、今後の定期点検や対策においては、新技術の活用について以下のとおり検討を行います。

(2) 新技術活用の検討

1) 定期点検

令和 5 年度以降の法定点検を行う全ての橋梁について、ドローンに代表される新技術の活用を検討し、特に、橋梁点検車等を使用した橋梁については、重点的に検討します。

2) 対策工事等

令和 5 年度以降の修繕工事を行う全ての橋梁について、費用の縮減や事業の効率化等の効果が見込まれる新技術を活用するための比較検討を設計段階から行います。

4 集約化・撤去に関する方針

(1) 方針

橋梁の老朽化に伴う維持管理費の増加が想定されるなか、長寿命化を図ると同時に、利用状況等を踏まえた集約化・撤去、機能縮小等も検討していく必要があります。

(2) 検討対象及び合意形成

交通量が少なく、かつ迂回路が存在する集約可能な橋梁や、通行規制が必要となるような甚大な損傷を有する橋梁等を対象とします。

対象橋梁の周辺地区においては、利用状況や代替ルートの確保等に考慮しながら、地域住民や関係機関等と調整を行い、合意形成を図ったうえで、橋梁の集約化・撤去・機能縮小について検討します。

5 長寿命化修繕計画

長寿命化修繕計画（優先評価値順位、事業計画）を次頁以降に示します。

本計画は、新たな点検結果を得た場合には、見直し更新を行います。

なお、優先順位と事業計画の年次（順位）が異なっているのは、事業費の平準化を図ったことに起因する。定期点検及び予算を踏まえて適宜補修を行う。

■ 諸元優先順位及び優先評価値一覧

諸元重要度順位一覧（橋梁）

優先順位	橋梁名	健全度	各重要度評価項目の評価点								諸元重要度合計
			緊急輸送路	迂回路の有無	交通量（総台数）	橋長（m）	適用示方書	海岸からの距離	交差状況	健全性	
1	てだこ橋	II	15.00	0.00	0.00	5.25	4.50	5.00	1.25	17.50	48.50
2	沢岷大橋	II	15.00	0.00	5.00	5.25	3.75	0.00	0.00	17.50	46.50
3	平成橋	II	15.00	0.00	5.00	2.63	3.75	0.00	1.25	17.50	45.13
4	宮城橋	III	0.00	0.00	0.00	2.63	4.50	0.00	1.25	35.00	43.38
5	内間西橋	II	15.00	0.00	5.00	2.63	1.50	0.00	1.25	17.50	42.88
6	浦添第1陸橋	II	0.00	7.50	5.00	5.25	4.50	0.00	2.50	17.50	42.25
7	殿下橋	II	15.00	0.00	3.25	0.00	4.50	0.00	1.25	17.50	41.50
8	上川歩道橋	III	0.00	0.00	0.00	0.00	4.50	0.00	1.25	35.00	40.75
9	西原第1跨道橋	II	0.00	7.50	5.00	5.25	3.00	0.00	2.50	17.50	40.75
10	牧港第二橋	II	15.00	0.00	0.00	2.63	3.75	0.00	1.25	17.50	40.13
11	牧港橋	II	15.00	0.00	0.00	2.63	3.75	0.00	1.25	17.50	40.13
12	牧港第一橋	II	15.00	0.00	0.00	2.63	3.75	0.00	1.25	17.50	40.13
13	ういるみ橋	II	15.00	0.00	0.00	2.63	3.75	0.00	1.25	17.50	40.13
14	浦添第2陸橋	II	0.00	7.50	5.00	2.63	4.50	0.00	2.50	17.50	39.63
15	浦添第3陸橋	II	0.00	7.50	5.00	2.63	4.50	0.00	2.50	17.50	39.63
16	太陽橋	II	15.00	0.00	0.00	0.00	3.75	0.00	1.25	17.50	37.50
17	内間太橋	II	15.00	0.00	0.00	0.00	3.75	0.00	1.25	17.50	37.50
18	チョンダ橋	II	15.00	0.00	0.00	0.00	3.75	0.00	1.25	17.50	37.50
19	勢理橋	II	15.00	0.00	0.00	2.63	0.75	0.00	1.25	17.50	37.13
20	くわんばし	II	0.00	7.50	3.25	2.63	0.75	3.50	1.25	17.50	36.38
21	勢理客橋	II	0.00	0.00	0.00	2.63	3.75	0.00	1.25	17.50	25.13
22	宗久橋	II	0.00	0.00	0.00	2.63	3.75	0.00	1.25	17.50	25.13
23	鏡橋	II	0.00	0.00	0.00	0.00	3.75	0.00	1.25	17.50	22.50
24	追年橋	II	0.00	0.00	0.00	0.00	3.75	0.00	1.25	17.50	22.50
25	中の橋	II	0.00	0.00	0.00	0.00	3.75	0.00	1.25	17.50	22.50
26	沢岷前橋	II	0.00	0.00	0.00	0.00	3.75	0.00	1.25	17.50	22.50
27	クニンドー橋	II	0.00	0.00	0.00	0.00	3.75	0.00	1.25	17.50	22.50
28	大宮橋	II	0.00	0.00	0.00	0.00	3.75	0.00	1.25	17.50	22.50
29	一の橋	II	0.00	0.00	0.00	0.00	3.75	0.00	1.25	17.50	22.50
30	大平橋	II	0.00	0.00	0.00	0.00	3.75	0.00	1.25	17.50	22.50
31	なかよし橋	II	0.00	0.00	0.00	2.63	0.75	0.00	1.25	17.50	22.13
32	仲西橋	I	15.00	0.00	0.00	0.00	4.50	0.00	1.25	0.00	20.75
33	鏡歩道橋	II	0.00	0.00	0.00	0.00	0.75	0.00	1.25	17.50	19.50
34	大平20号橋	I	0.00	7.50	0.00	2.63	0.00	0.00	1.25	0.00	11.38
35	西原綱挽橋	I	0.00	0.00	0.00	0.00	3.75	0.00	1.25	0.00	5.00
36	新追年橋	I	0.00	0.00	0.00	0.00	3.75	0.00	1.25	0.00	5.00
37	東橋	I	0.00	0.00	0.00	0.00	0.75	0.00	1.25	0.00	2.00

諸元重要度順位一覧（横断歩道橋）

優先順位	橋梁名	健全度	各重要度評価項目の評価点								諸元重要度合計
			緊急輸送路	迂回路の有無	交通量（総台数）	橋長（m）	適用示方書	海岸からの距離	交差状況	健全性	
1	伊祖歩道橋1号歩道橋	II	0.00	0.00	0.00	2.63	3.00	0.00	2.50	17.50	25.63
2	伊祖歩道橋2号歩道橋	II	0.00	0.00	0.00	0.00	3.00	0.00	2.50	17.50	23.00

優先順位一覧（橋梁）

優先順位	橋梁名	緊急輸送路	迂回路の有無	交通量（総台数）	橋長（m）	適用示方書	海岸からの距離（km）	交差状況	健全性	諸元重要度	総合評価値	評価値
1	宮城橋	指定なし	有り	900	16.60	昭和47年	1.80	河川	III	43.38	36.00	53.69
2	上川歩道橋	指定なし	有り	0	13.50	昭和47年	1.60	河川	III	40.75	40.00	50.38
3	てだこ橋	第1次保線路線	有り	900	58.00	昭和47年	0.00	海岸	II	48.50	72.00	38.25
4	牧港第二橋	第1次保線路線	有り	900	20.90	昭和53年	1.40	河川	II	40.13	64.00	38.06
5	浦添第1陸橋	指定なし	無し	7000	51.90	昭和47年	2.35	道路	II	42.25	76.00	33.13
6	浦添第2陸橋	指定なし	無し	4000	34.00	昭和47年	2.40	道路	II	39.63	76.00	31.81
7	殿下橋	第1次保線路線	有り	3000	12.50	昭和47年	1.90	河川	II	41.50	80.00	30.75
8	太陽橋	第1次保線路線	有り	900	12.45	昭和53年	2.00	河川	II	37.50	76.00	30.75
9	牧港橋	第1次保線路線	有り	900	21.60	昭和53年	1.20	河川	II	40.13	80.00	30.06
10	牧港第一橋	第1次保線路線	有り	900	16.96	昭和53年	1.20	河川	II	40.13	80.00	30.06
11	ういるみ橋	第1次保線路線	有り	900	16.00	昭和53年	2.10	河川	II	40.13	80.00	30.06
12	チョンダ橋	第1次保線路線	有り	0	12.00	昭和53年	2.00	河川	II	37.50	80.00	28.75
13	浦添第3陸橋	指定なし	無し	4000	42.50	昭和47年	4.00	道路	II	39.63	84.00	27.81
14	追年橋	指定なし	有り	900	12.56	昭和53年	3.50	河川	II	22.50	68.00	27.25
15	沢岷大橋	第1次保線路線	有り	7000	60.00	昭和53年	2.90	地山	II	46.50	96.00	25.25
16	平成橋	第1次保線路線	有り	4000	21.86	昭和53年	1.40	河川	II	45.13	96.00	24.56
17	内間西橋	第1次保線路線	有り	4000	37.70	平成8年	1.50	河川	II	42.88	96.00	23.44
18	クニンドー橋	指定なし	有り	900	13.20	昭和53年	3.10	河川	II	22.50	76.00	23.25
19	勢理客橋	指定なし	有り	900	22.50	昭和53年	1.30	河川	II	25.13	80.00	22.56
20	西原第1跨道橋	指定なし	無し	4000	62.30	昭和55年	3.30	道路	II	40.75	96.00	22.38
21	中の橋	指定なし	有り	900	13.97	昭和53年	2.20	河川	II	22.50	80.00	21.25
22	勢理橋	第1次保線路線	有り	900	24.10	平成14年	3.80	河川	II	37.13	96.00	20.56
23	くわんばし	指定なし	無し	3500	30.50	平成14年	0.10	河川	II	36.38	96.00	20.19
24	内間太橋	第1次保線路線	有り	900	2.86	昭和53年	2.20	河川	II	37.50	100.00	18.75
25	宗久橋	指定なし	有り	900	23.75	昭和53年	2.30	河川	II	25.13	88.00	18.56
26	一の橋	指定なし	有り	900	12.74	昭和53年	2.90	河川	II	22.50	88.00	17.25
27	沢岷前橋	指定なし	有り	900	4.65	昭和53年	3.10	河川	II	22.50	96.00	13.25
28	鏡橋	指定なし	有り	900	12.34	昭和53年	2.40	河川	II	22.50	100.00	11.25
29	大宮橋	指定なし	有り	900	11.60	昭和53年	2.70	河川	II	22.50	100.00	11.25
30	大平橋	指定なし	有り	900	10.60	昭和53年	3.60	河川	II	22.50	100.00	11.25
31	なかよし橋	指定なし	有り	0	15.55	平成14年	1.50	河川	II	22.13	100.00	11.06
32	仲西橋	第1次保線路線	有り	900	14.80	昭和47年	1.50	河川	I	20.75	100.00	10.38
33	鏡歩道橋	指定なし	有り	0	13.70	平成14年	2.40	河川	II	19.50	100.00	9.75
34	大平20号橋	指定なし	無し	900	22.60	平成24年	2.75	河川	I	11.38	100.00	5.69
35	西原綱挽橋	指定なし	有り	900	9.34	昭和53年	3.00	河川	I	5.00	100.00	2.50
36	新追年橋	指定なし	有り	0	12.00	昭和53年	2.70	河川	I	5.00	100.00	2.50
37	東橋	指定なし	有り	900	3.75	平成14年	1.90	河川	I	2.00	100.00	1.00

※ なお、優先順位と事業計画の年次（順位）が異なっているのは、事業費の平準化を図ったことに起因する。定期点検及び予算を踏まえて適宜補修を行う。

優先順位一覧（横断歩道橋）

優先順位	橋梁名	緊急輸送路	迂回路の有無	交通量（総台数）	橋長（m）	適用示方書	海岸からの距離（km）	交差状況	健全性	諸元重要度	総合評価値	評価値
1	伊祖歩道橋1号歩道橋	-	-	0	22.19	昭和55年	2.50	道路	II	25.63	72.00	26.81
2	伊祖歩道橋2号歩道橋	-	-	0	10.97	昭和55年	2.50	道路	II	23.00	72.00	25.50

※ なお、優先順位と事業計画の年次（順位）が異なっているのは、事業費の平準化を図ったことに起因する。定期点検及び予算を踏まえて適宜補修を行う。

橋梁名	道路種別	路線名	所在地	架設年度	供用年数	橋長(m)	有効幅員(m)	橋梁の種類	点検記録		点検及び対策の時期														補修内容
									実施年度	判定区分	○：点検、▲：補修、■：更新、●：設計														
											R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14					
橋梁																									
宮城橋	市道	宮城19号線	浦添市仲西	1977	46	17	8.00	鋼溶接単純H型鋼橋	R1	Ⅲ	●	○									R5(緊急対策設計費) R6(主部材：上部工架け替え工法 取替,始端側取替)				
上川歩道橋	市道	仲西14号線	浦添市仲西	1979	44	14	2.00	鋼単純H形鋼橋	R1	Ⅲ		○	■								R6(緊急対策設計費) R7(主部材：上部工架け替え工法 取替,始端側取替)				
てだこ橋	市道	那覇工業高西線	浦添市勢理客	1981	42	58	9.75	PC2径間単純プレビーム合成桁橋	R1	Ⅱ		○						▲			R13(舗装：打換、伸縮装置取替,始端側・終端側)				
牧港第二橋	市道	牧港中央線	浦添市牧港	1983	40	21	10.00	PC単純プレテンT桁橋	R1	Ⅱ		○							▲		R14(舗装：打換、伸縮装置取替,始端側・終端側)				
浦添第1陸橋	市道	内間経塚線	浦添市沢岬	1971	52	52	12.00	単純合成鋼桁橋・単純非合成鋼桁橋	R1	Ⅱ		○		▲	▲	▲	○				R8~R10(主部材：1種ケレン、塗装、当て補強)				
浦添第2陸橋	市道	沢岬大平線	浦添市大平	1976	47	34	8.00	単純合成 I 桁橋	R1	Ⅱ		○					○	▲			R11~R12(主部材：1種ケレン、塗装、当て補強)				
殿下橋	市道	銘苅仲西線	浦添市宮城	1978	45	13	12.00	PC単純プレテン中空床版橋	R1	Ⅱ		○					○		▲		R14(打替え、伸縮装置取替(始端側)等)				
太陽橋	市道	宮城35号線	浦添市宮城	1984	39	12	10.00	PC単純プレテン中空床版橋	R1	Ⅱ		○					○								
牧港橋	市道	牧港北線	浦添市牧港	1987	36	22	6.00	PC単純プレテンT桁橋	R1	Ⅱ		○					○		▲		R14(伸縮装置：取替(始端側)等)				
牧港第一橋	市道	牧港9号線	浦添市牧港	1984	39	17	10.00	PC単純プレテンT桁橋	R1	Ⅱ		○					○								
ういりみ橋	市道	宮城7号線	浦添市宮城	1982	41	16	9.00	PC単純プレテンT桁	R1	Ⅱ		○					○								
チョンダ橋	市道	宮城63号線	浦添市宮城	1988	35	12	4.00	PC単純プレテン床版桁橋	R1	Ⅱ		○					○	▲			R13(伸縮装置：取替(始端側)等)				
浦添第3陸橋	市道	運動公園通り線	浦添市仲間	1976	47	43	11.00	単純合成 I 桁橋	R1	Ⅱ		○					○								
追年橋	市道	昭和薬科大付属校線	浦添市大平	1987	36	13	4.00	単純RCT桁橋	R1	Ⅱ		○					○		▲		R14(伸縮装置：取替(始端側)等)				
沢岬大橋	市道	内間経塚線	浦添市沢岬	1991	32	60	12.00	PC2径間単純ポステンT桁橋	R1	Ⅱ		○					○								

橋梁名	道路種別	路線名	所在地	架設年度	供用年数	橋長(m)	有効幅員(m)	橋梁の種類	点検記録		点検及び対策の時期														補修内容
									実施年度	判定区分	○：点検、▲：補修、■：更新、●：設計														
											R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14					
橋梁																									
平成橋	市道	仲西宮城南線	浦添市勢理客	1989	34	22	16.00	PC単純プレテン中空床版橋	R1	Ⅱ		○													
内間西橋	市道	銘苅仲西線	浦添市銘苅	2003	20	38	15.00	PC単純ポステンT桁橋	R1	Ⅱ		○													
クニンドー橋	市道	沢岬10号線	浦添市沢岬	1985	38	13	6.00	ボックスカルバート	R1	Ⅱ		○									▲				R13(舗装：打換)
勢理客橋	市道	勢理客仲西線	浦添市仲西	1985	38	23	8.00	PC単純プレテンT桁橋	R1	Ⅱ		○													
西原第1跨道橋	市道	西原浦西線	浦添市西原	1987	36	62	12.00	3径間連続鉄桁（非合成）	R1	Ⅱ		○													
中の橋	市道	内間9号線	浦添市内間	1987	36	5	13.97	ボックスカルバート	R1	Ⅱ		○									▲				
勢理橋	市道	浦西中学線	浦添市当山	2005	18	24	11.00	PC単純ポステン中空床版橋	R1	Ⅱ		○													
くわんばし	市道	勢理客3号線	浦添市勢理客	2010	13	31	13.50	PCポステン単純T桁橋	R1	Ⅱ		○													
内間太橋	市道	内間5号線	浦添市内間	1990	33	2.9	5.70	ボックスカルバート	R1	Ⅱ		○									▲				R13(舗装：打換)
宗久橋	市道	西原伊祖線	浦添市当山	1985	38	24	7.50	PC単純ポステン中空床版橋	R1	Ⅱ		○													
一の橋	市道	大平13号線	浦添市大平	1987	36	13	5.00	RC単純T桁橋	R1	Ⅱ		○													
沢岬前橋	市道	沢岬9号線	浦添市沢岬	1990	33	4.7	7.00	ボックスカルバート	R1	Ⅱ		○					▲	○							R10(舗装：打換)
鏡橋	市道	神森中学線	浦添市大平	1987	36	12	6.00	RC単純T桁橋	R1	Ⅱ		○													
大宮橋	市道	大平9号線	浦添市大平	1988	35	12	10.00	PC単純プレテン中空床版橋	R1	Ⅱ		○													
大平橋	市道	大平16号線	浦添市大平	1987	36	11	5.50	RC単純床版桁橋	R1	Ⅱ		○					▲	○				▲			R10(伸縮装置：取替(始端側)等) R14(舗装：打替え)

橋梁名	道路種別	路線名	所在地	架設年度	供用年数	橋長(m)	有効幅員(m)	橋梁の種類	点検記録		点検及び対策の時期										補修内容			
									実施年度	判定区分	○：点検、▲：補修、■：更新、●：設計													
											R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14				
橋梁																								
なかよし橋	市道	仲西15号線	浦添市仲西	2011	12	16	3.00	PCプレテン単純ホロー桁橋	R1	Ⅱ		○					○							
仲西橋	市道	仲西2号線	浦添市仲西	1975	48	15	7.50	RC単純T桁橋	R1	I		○					○							
鏡歩道橋	市道	神森中学線	浦添市大平	2007	16	14	3.00	PC単純プレテン中空床版橋	R1	Ⅱ		○					○							
大平20号橋	市道	大平20号線	浦添市大平	2015	8	23	17.50	PCプレテン単純ホロー桁橋	R1	I		○					○							
西原綱挽橋	市道	浦西63号線	浦添市前田	1988	35	9.3	12.00	RC単純床版桁橋	R1	I		○					○							
新追年橋	市道	大平18号線	浦添市太平	1988	35	12	4.00	PC単純床版桁橋	R1	I		○					○							
東橋	市道	内間4号線	浦添市内間	2002	21	3.8	8.30	RC単純床版桁橋	R1	I		○				▲	○							R10(舗装：打換)
横断歩道橋																								
1号歩道橋	市道	運動公園通り線	浦添市伊祖	1987	36	22	1.50	鋼床版形式	R1	Ⅱ		○					○		▲					R6(主部材：1種ケレン、塗装) R6(伸縮装置：取替(始端側)等) R13(伸縮装置：取替(終端側)等)
2号歩道橋	市道	運動公園通り線	浦添市伊祖	1987	36	11	1.50	鋼床版形式	R1	Ⅱ		○				▲	○		▲					R6(主部材：1種ケレン、塗装) R10(伸縮装置：取替(始端、終端側)等) R13(表面被覆、ひび割れ注入、断面修復)
											16,000	250,747	200,726	39,647	39,647	31,998	39,900	38,907	31,405	38,707				